

No	施策名	事務事業の目的	H25決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	平成26年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成27年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3～5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	担当部課名				
	事務事業名		H26決算額(円)	妥当性評価				
			内 直接事業費	有効性評価				
			内 人件費	効率性評価				
1	交通基盤の整備	伊勢湾口道路をはじめとして、幹線道路等の渥美半島での必要性の認識を高め、地元・関係機関と相互に協力、調整をとりながら整備の早期実現を図る。	<b>5,389,217</b>	事務事業評価		- 広域幹線道路の現状を把握するため、調査・研究としての研修会や現地視察を実施する。 - 関係市町、関係機関、市内関係部署との連携をより密にし、早期整備の促進を図る。	各種協議会・期成同盟会等により、国・県等に早期整備の要望を行った。	引き続き、各種協議会・期成同盟会等を通して国・県等に早期実現を目指す。
	40101010		598,223	都市建設部 土木課				
			4,790,994	河邊 功治				
	広域幹線道路整備促進事業		<b>6,231,510</b>	極めて高い				
			563,625	高い				
			5,667,885	高い			改善の効果	普通
2	交通基盤の整備	市民生活や産業活動において重要な都市基盤である市内幹線道路の道路交通における利便性、安全性、快適性等の向上を図るため計画的な整備を行う。	<b>317,184,703</b>	事務事業評価		交通量が多く交通弱者安全確保が急務である1・2級市道において国庫補助を活用しながら集中的・計画的に道路改良を推進する必要がある。また、田原市健康都市プログラムの基本方針「街の健康」の基幹的事業として効果が期待されている。	3路線の整備路線について集中的に整備進捗を図り、新たに歩道延伸部の供用を開始した。	平成29年度に3路線の整備区間の完了を見込み、新たな整備区間に着手する。
	40102010		302,089,911	都市建設部 土木課				
			15,094,792	河邊 功治				
	幹線道路整備事業		<b>172,012,089</b>	極めて高い				
			151,270,582	極めて高い				
			20,741,507	高い			改善の効果	極めて高い
3	交通基盤の整備	安全で円滑な交通の確保を図るため、老朽化の著しい橋りょうの改修を行う。	<b>37,492,379</b>	事務事業評価		橋梁点検を行ない策定した橋梁長寿命化計画に基づき老朽橋梁の修繕を推進するが、概算修繕費が損傷程度からの想定を超える実修繕費を必要としており、予算確保が課題となっている。	国庫補助を利用して効率的に橋梁修繕及び点検を推進。市内の認定道路橋梁点検を実施した。	10年間の修繕サイクルを予定し、橋梁の長寿命化を図る。
	40102020		32,256,460	都市建設部 土木課				
			5,235,919	河邊 功治				
	橋りょう整備事業		<b>93,370,174</b>	極めて高い				
			80,903,880	極めて高い				
			12,466,294	高い			改善の効果	極めて高い
4	交通基盤の整備	愛知県が実施する公共事業に必要な事業用地の円滑な取得を図る。	<b>15,681,791</b>	事務事業評価		事業用地の円滑な取得を図るため県と連携を密にし、交渉期間の短縮を図る。県の用地取得予算を事業間で執行できるようにする。	事業間の調整等について、県と連携を密にして当初予算分の用地取得予算を執行できた。	事業用地の円滑な取得を図るため県との連携を更に密にし、交渉期間の短縮を図るとともに県の用地取得予算を事業間でスムーズに執行できるようにする。
	40102030		346,359	都市建設部 土木課				
			15,335,432	河邊 功治				
	事業用地取得事務(国県道)		<b>4,734,887</b>	高い				
			310,031	普通				
			4,424,856	普通			改善の効果	普通
5	交通基盤の整備	安心・安全な生活環境の改善を図るため、地域からの要望をもとに、緊急性、事業効果等を考慮して必要性の高い生活道路から整備を行う。	<b>219,005,615</b>	事務事業評価		地域からの多くの改良要望需要に対し適切な評価に基づく計画的な対応が必要となっている。また、田原市健康都市プログラムの基本方針「街の健康」の基幹的事業として効果が期待されている。	有効に財源を活用し、事業進捗を図った。また、人口減少社会や防災・減災など新たな社会事情を鑑みて新たな道路整備計画立案に向けて検討に着手した。	地域からの要望の検証、事業採択評価を試行。地域バランスに配慮しながら緊急度及び必要性の高い路線への集中的な投資を計画し、事業期間短縮と効果の早期発現を図る。また、市内道路網の防災機能など有機的な連携を構築する生活道路を計画的に整備推進する。
	40103010		197,564,537	都市建設部 土木課				
			21,441,078	河邊 功治				
	道路改良事業		<b>256,088,738</b>	極めて高い				
			224,300,533	極めて高い				
			31,788,205	普通			改善の効果	高い
6	交通基盤の整備	歩行者・自転車等利用者の安全確保、歩行者・自転車空間の快適性の向上及び円滑な自転車交通の確保を図るため、歩道設置等の交通安全施設整備を行う。	<b>47,576,497</b>	事務事業評価		平成24年度通学路緊急合同点検の要対策箇所の未執行箇所をはじめ、通学路歩道や交通事故発生箇所など危険箇所における緊急度が高いものから整備を進める。	愛知県通常補助を活用して通学路歩道設置延伸を図り、1路線の整備区間を完工したほか、学校再編による通学路見直しに対応して路側カラー化を実施した。	平成24年度通学路緊急合同点検の要対策未執行箇所について、実施困難箇所を除き対策完了を図る。また、学校再編に合わせた通学路見直しや危険箇所改善要望に取組む。
	40103020		38,513,193	都市建設部 土木課				
			9,063,304	河邊 功治				
	交通安全施設整備事業		<b>102,912,324</b>	極めて高い				
			87,131,069	高い				
			15,781,255	普通			改善の効果	高い
7	交通基盤の整備	道路交通の安全確保及び快適性の向上を図るため、未舗装道路の舗装新設及び老朽化した道路の舗装改築を行う。	<b>39,642,162</b>	事務事業評価		舗装設計期間10年を大幅に超えた多くの昭和年代築造道路は、交通量にかかわらず経年劣化・老朽化が著しく、大幅な改修を必要とする路線が多くなっている。1級市道は路面性状調査の結果を受け、19路線の舗装改修が必要である。	国庫補助を活用して老朽化舗装改修を計画的に推進するほか、地域との意見交換を行い、車椅子利用困難路線などの舗装改修を図るなど有効な整備に努めた。	1級市道要改修路線について、国庫補助を活用し計画的な改修を図る。
	40103030		37,446,150	都市建設部 土木課				
			2,196,012	河邊 功治				
	道路舗装事業		<b>82,394,403</b>	極めて高い				
			76,231,800	高い				
			6,162,603	極めて高い			改善の効果	極めて高い

No	施策名	事務事業の目的	H25決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	平成26年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成27年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3～5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	担当部課名				
	事務事業名		H26決算額(円)	妥当性評価				
			内 直接事業費	有効性評価				
			内 人件費	効率性評価				
8	交通基盤の整備	安心・安全な生活環境の改善を図るため、道路の排水改良等の局所的な整備を行う。	<b>92,239,473</b>	事務事業評価		排水施設の老朽化に伴う改修や浴道利用用途の経年変化に伴う改良など多くの要望が出され期待されている。なお、田原市健康都市プログラムの基本方針「街の健康」の基幹的業務としての効果も期待されている。	道路排水不良及び道路路面損傷など不具合箇所を多数路線で図った。昭和年代に開発されたやぐま台では車道部全線の改良を完了し歩道部を残すのみとなっている。	地域からの要望の検証、事業採択評価を試行し、機能不良施設の改善や老朽化施設の改修など地域バランスに配慮しつつ細やかに要望に応えた事業推進を図る。
	40103040		86,851,800	都市建設部 土木課	河邊 功治			
	道路局部改良事業		<b>89,985,919</b>	極めて高い				
			84,956,978	高い				
			5,028,941	普通				
		改善の効果		極めて高い				
9	交通基盤の整備	災害時の避難及び救急活動に支障をきたす恐れのある道路について、建物の建設時にセットバックした部分を取得して狭隘道路の解消を図る。	<b>24,038,417</b>	事務事業評価		平成25年度に要綱の見直しを行い、より迅速に対応できるような事務体制となったため、事務の効率性は上昇した。今後、より住民のニーズにそった形で対応できるよう、要綱的部分的な改正を含め検討していくことが必要と思われる。	測量、登記、道路整備を行う事業のため、複雑かつ大幅な時間が必要であった。要綱の改正を行ったことにより、事務の効率化がなされた。	現在、住民が負担した測量、道路整備の費用を補助金で補填しているが、申請件数が少ないため、補助金額等の妥当性や、住民のニーズに沿った事業体制であるかの確認及び住民への制度の周知が必要と思われる。
	40103050		16,257,455	都市建設部 土木課	河邊 功治			
	狭隘道路解消事業		<b>8,033,310</b>	高い				
			3,962,060	高い				
			4,071,250	普通				
		改善の効果		高い				
10	交通基盤の整備	公有地境界を整理することで行政の管理区域が明確となり、境界付近でのトラブルの解消を図る。	<b>15,816,991</b>	事務事業評価		公共用地と民地との境界を測量し、管理区域を明確化することにより、境界トラブルの解消を図ることを目的としているが、用地測量、登記等に多大な時間が必要である。	公共囑託への測量委託を行うことにより、事務の時間が短縮されたため、住民へ迅速な対応が出来、一定の成果が出ていると思われる。	トラブルを未然に防ぐことはもとより、境界トラブルの解消について、より迅速に対応できるような事務体制を検討していくことが必要と思われる。
	40104010		7,906,013	都市建設部 土木課	河邊 功治			
	公有地境界確認事務		<b>17,444,745</b>	高い				
			11,191,731	高い				
			6,253,014	普通				
		改善の効果		高い				
11	交通基盤の整備	道路法において、市道の管理は市が行うと定められており、これに基づいて道路の良好な環境と安全確保に努める。	<b>89,478,042</b>	事務事業評価		・常時健全な道路環境を維持するため、道路法や道路構造令等の法令改正を課員に周知する。 ・老朽化している道路ストックの状況把握及び計画修繕の実施が課題である。	・法令改正等の課員周知により、常時健全な道路環境が維持できた。 ・道路ストックの総点検を実施し、要修繕箇所の把握ができた。	・道路ストックの総点検実施及び道路維持修繕計画策定により、要修繕箇所の早期発見、早期対応に努め、健全な道路環境を維持する。 ・道路照明灯のLED化により維持管理コストの軽減と環境負荷の低減に繋げる。
	40104020		68,192,706	都市建設部 土木課	河邊 功治			
	道路管理事務		<b>21,285,336</b>	極めて高い				
			<b>119,998,000</b>	極めて高い				
			95,141,739	高い				
		改善の効果		高い				
12	交通基盤の整備	公共用地の取得や売却等に伴う所有権移転登記等を行い適正な財産管理を図る。	<b>16,613,492</b>	事務事業評価		・法務局との連携を密にし、業務のスムーズな進捗に努める。また、専門的知識を要する案件、権利関係等に難題があるような案件については、委託の検討を要する。 ・測量後、数年以上経過した案件については、データ及び必要書類等が不備なものが多いため、事業担当との密な連携を図る必要がある。	知識や専門性の向上を図るため、積極的に研修に参加した。登記申請後に発生した問題等にも法務局と調整して、迅速に対応し、年度内に完了することができた。	法務局との連絡を更に密にし、業務のスムーズな進捗に努める。また、専門的知識を要する案件、権利関係等に難題があるような案件については、委託をすることで早期解決及び業務の円滑な進捗を図る。
	40104030		67,819	都市建設部 土木課	河邊 功治			
	登記事務		<b>7,968,480</b>	高い				
			91,056	普通				
			7,877,424	普通				
		改善の効果		普通				
13	交通基盤の整備	市道及び公共用物(道路敷)の老朽化又は緊急を要する構造物の修繕及び主要幹線道路の草刈り等を実施し、交通の安全性・快適性の向上を図る。	<b>117,502,473</b>	事務事業評価		危険箇所の早期発見のため、道路/パトロールを実施すると共に、効率的な修繕のため、関係課及び地元自治会等との連携を図る。	修繕箇所の早期発見のため、担当職員以外に雨天時に道路維持囑託員による道路/パトロールを実施した。通勤等において、危険箇所が確認された場合の報告をワークボックスで職員に依頼した。職員・囑託員や地元自治会等からの情報により、危険箇所が早期に確認できた。	危険箇所の早期発見のため、道路/パトロールを継続実施し、効率的な修繕のため、関係課及び地元自治会等との連携を図る。
	40104040		88,080,609	都市建設部 維持管理課	杉原 雅彦			
	道路維持事業		<b>148,360,143</b>	高い				
			121,971,011	高い				
			26,389,132	普通				
		改善の効果		高い				
14	交通基盤の整備	市道及び公共用物(道路敷)の老朽化又は緊急を要する構造物の修繕及び主要幹線道路の草刈り等を実施し、交通の安全性・快適性の向上を図る。	<b>47,820,258</b>	事務事業評価		危険箇所の早期発見のため、道路/パトロールの強化が必要である。	危険箇所の早期発見のため。雨天時及び水曜日に囑託員による道路/パトロールを実施した。	道路/パトロールの強化及び危険箇所の効率的な修繕のため、関係課・自治会等との調整を図る。
	40104060		30,727,998	渥美支所 地域課	鈴木 淳一			
	道路維持事業(渥美支所)		<b>48,660,612</b>	高い				
			33,329,078	高い				
			15,331,534	普通				
		改善の効果		高い				

No	施策名	事務事業の目的	H25決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	平成26年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成27年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3～5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	担当部課名				
	事務事業名		H26決算額(円)	妥当性評価				
			内 直接事業費	有効性評価				
			内 人件費	効率性評価				
15	交通基盤の整備	渥美半島の重要な交通結節点としての機能を有する三河田原駅周辺において、駅舎移転に対する支援、自動車交通の円滑化を図るための道路整備、ガーデンシティに相応しい機能と景観を兼ね備えた駅前広場整備、駅南地区を始めとする周辺地域の住環境整備等を行い、魅力ある田原市の玄関口とする。	<b>1,460,668,729</b>	事務事業評価		平成25年度までに市道田原駅前通り線と市道田原駅南線は供用開始されており、平成26年度に鉄道移設が完了した。駅前広場の一部が未買収となっており整備が完了していない状況である。	事業の早期完了を図るため、期限を定めて集中した用地交渉を行った結果、契約の合意まで取付けることができた。	駅前広場の未買収用地は、平成27年度に契約が成立した。今後は、用地取得部分の整備を進め、平成29年度の事業完了を目指す。
	40106030		1,434,812,526	都市建設部 街づくり推進課				
	田原駅周辺整備事業		25,856,203	柴田 高宏	高い			
			211,580,951	高い				
			206,921,317	高い				
			4,659,634	高い			改善の効果	高い
16	交通基盤の整備	市営公共駐車場が便利かつ安全に利用できるように運営、維持管理し、コンパクトシティの実現、中心市街地の活性化に寄与するものとする。	<b>21,576,945</b>	事務事業評価		・幅広い方に便利かつ安全に利用していただくため、田原市だけでなく、指定管理者によるPRが必要である。 ・田原駅公共駐輪場の場外に駐輪する利用者がいるため、自転車の整理整頓や安全に利用していただくための指導の徹底が必要である。	・田原市と指定管理者が、ホームページや懸垂幕などを活用し公共駐輪場をPRしたため、利用者が増加した。 ・田原駅公共駐輪場内の放置自転車を定期的に撤去したことや、利用者への指導を実施したことにより場外駐輪は減少した。	・指定管理者ホームページだけでなく、利用料金をお知らせする横断幕などを活用し、さらなる田原駅南公共駐車場の利用者の増加を目指す。 ・田原駅公共駐輪場の場外駐輪をなくすように、引き続き指導や利用案内を徹底する。
	40106050		18,463,742	都市建設部 街づくり推進課				
	公共駐車場管理運営事業		3,113,203	柴田 高宏	高い			
			<b>24,123,048</b>	高い				
			20,521,472	高い				
			3,601,576	普通			改善の効果	普通
17	公共交通の整備	都市機能として、集落部と市街地及び市街地内における市民等の移動手段を確保するため、路線バスの補完路線としてコミュニティバスを運行する。	<b>103,185,189</b>	事務事業評価		・「第2次田原市地域公共交通戦略計画」(H26.6)に基づき、各公共交通の役割分担・連携の明確化を図り、本市公共交通ネットワークを再構築していく。 ・市街地・集落部の役割に応じた都市機能の整備や各種まちづくり施策と一体となった移動確保に取り組む必要がある。	再編後(H27.10.1～)のコミュニティ乗合交通(ぐるりんバス・地域乗合タクシー)のダイヤ、車両など運行内容について、校区コミュニティ協議会や市など関係者が協働で検討を行った。	校区コミュニティ協議会や市など関係者が協働で決定したコミュニティ乗合交通(ぐるりんバス、地域乗合タクシー)と市街地バス(政策交通)の運行内容について、再編後も地域ニーズに応じた移動が確保できるよう、必要な見直しを図る。
	40201010		97,501,090	政策推進部 経営企画課				
	ぐるりんバス運行事業		5,684,099	大羽 浩和	高い			
			<b>100,805,450</b>	高い				
			87,753,482	高い				
			13,051,968	普通			改善の効果	高い
18	公共交通の整備	市民等の移動手段を確保するため、市内公共交通の基幹路線である路線バス(伊良湖本線・支線)の運行を支援する。	<b>20,799,394</b>	事務事業評価		・「第2次田原市地域公共交通戦略計画」(H26.6)に基づき、各公共交通の役割分担・連携の明確化を図り、本市公共交通ネットワークを再構築していく。 ・関係者により、さらなる利用促進策の展開の必要がある。	・路線バスを含め、市内公共交通ネットワーク全体の方向性及び利用促進策について検討を行った。 ・路線バス運行経費の補助を行い、路線の維持・確保を図った。	・「第2次田原市地域公共交通戦略計画」に基づき「路線バス(幹線乗合交通)」を機軸とした本市公共交通ネットワークの再構築を図っていく。 ・利用環境の改善、利便性の向上、関係者による利用促進会議設置やさらなる利用促進策の展開により、幹線乗合交通の運行強化を図る。
	40201020		19,635,160	政策推進部 経営企画課				
	地方バス路線支援事業		1,164,234	大羽 浩和	高い			
			<b>24,689,601</b>	高い				
			23,933,960	高い				
			755,641	普通			改善の効果	高い
19	公共交通の整備	だれもが安心して移動できるまちを実現するため、関係者との連携により、市内公共交通の充実を図る。	<b>11,249,152</b>	事務事業評価		・「第2次田原市地域公共交通戦略計画」(H26.8)に基づき、各公共交通の役割分担・連携の明確化を図り、本市公共交通ネットワークを再構築していく。 ・公共交通の位置付けや必要性について、庁内各課を含め市民への周知及びさらなる利用促進策を展開する必要がある。	・田原市地域公共交通会議において、「第2次田原市地域公共交通戦略計画」について協議を行った。 ・路線バス通学促進のため、「高校バス通学推進会議」を市内2校に設置し、路線バスの利用環境、運行内容等について協議を行った。	田原市地域公共交通会議における協議・調整により、「第2次田原市地域公共交通戦略計画」に基づいた本市公共交通ネットワークの効果的・効率的な充実を図る。
	40201030		2,023,128	政策推進部 経営企画課				
	公共交通推進事業		9,226,024	大羽 浩和	高い			
			<b>17,975,963</b>	高い				
			3,149,639	高い				
			14,826,324	高い			改善の効果	高い
20	港湾・河川・海岸の整備	泉港の維持管理を委託し、良好な港湾環境を保つとともに、緊急時の対応、トラブル防止等に努める。	<b>2,643,052</b>	事務事業評価		利用者が安心して安全な使用ができる港湾を目指し、適正な維持管理を行う。	草刈り、施設の清掃・巡視、漁船とプレジャーボート等の区分けを継続実施し、適正な維持管理を図った。	利用者が安心して安全な使用ができる港湾を目指し、適正な維持管理を行う。
	40301010		2,439,676	都市建設部 維持管理課				
	泉港管理事業		203,376	杉原 雅彦	普通			
			<b>3,622,857</b>	普通				
			3,177,676	普通				
			445,181	普通			改善の効果	普通
21	港湾・河川・海岸の整備	小型船舶係留施設の維持管理を委託し、係留施設の良好な環境を保つとともに、緊急時の対応、トラブル防止等に努める。	<b>596,120</b>	事務事業評価		利用者が安心して安全な使用ができる施設を目指し、適正な維持管理を行う。	草刈り、施設の清掃・巡視を行い、施設の適正な維持管理を図った。	利用者が安心して安全な使用ができる施設を目指し、適正な維持管理を行う。
	40301020		392,744	都市建設部 維持管理課				
	小型船舶係留施設管理業務		203,376	杉原 雅彦	普通			
			<b>1,013,237</b>	普通				
			571,744	普通				
			441,493	普通			改善の効果	普通

No	施策名	事務事業の目的	H25決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	平成26年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成27年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3～5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	担当部課名				
	事務事業名		H26決算額(円)	妥当性評価				
			内 直接事業費	有効性評価				
			内 人件費	効率性評価				
22	港湾・河川・海岸の整備	港湾は、市民と海との貴重な接点となっており、近年のマリンレジャー等に対するニーズの高まりから市民に親しまれる開かれた港湾施設の適正な管理を図る。	<b>7,832,589</b>	事務事業評価		定期的に港湾施設の状況を把握し、良好な施設管理を行う。また、港湾樋門操作マニュアルを活用し、委託者へ周知徹底するとともに、職員へも操作研修を行い、適切な管理体制、災害時に迅速な対応ができるよう努める。	港湾施設の良好な施設管理を行うことができた。また、樋門操作マニュアルを活用し、適切な管理体制、災害時に迅速な対応ができるよう努めた。	港湾維持修繕計画に基づき、老朽化した港湾施設の維持管理を行うとともに、港湾利用者が快適に施設を利用できるよう努める。 また、樋門操作については引き続き、職員と委託者との連携を密にし、災害時に迅速な対応ができるよう努める。
	40301040		1,366,621	都市建設部 土木課				
			6,465,968	河邊 功治				
	港湾管理事業		<b>6,582,353</b>	高い				
			1,239,255	高い				
		5,343,098	普通			改善の効果	高い	
23	港湾・河川・海岸の整備	伊良湖港周辺において、観光交流拠点及び海洋レクリエーション拠点を形成し、賑わい空間を創出することにより交流人口の拡大を図る。また、伊良湖港とその周辺に点在する観光施設等との連携・回遊性を強化し、伊良湖地区の集客力及び活力を取り戻すために必要な整備を行う。	<b>28,444,153</b>	事務事業評価		愛知県と協働して進める伊良湖港利用者の滞在拠点となる緑地整備の暫定供用を図りつつ年度内完工を目指して事業を推進。	緑地の景観形成の仕上げとして休憩施設、シンボルツリーや沿道植栽など整備を行い完工した。暫定供用期間中であつたが、週末イベントなど集客・利用増進が図られている。	事業完了
	40301050		26,079,905	都市建設部 土木課				
			2,364,248	河邊 功治				
	伊良湖周辺整備事業		<b>41,409,599</b>	普通				
			36,320,944	普通				
		5,088,655	普通			改善の効果	高い	
24	港湾・河川・海岸の整備	排水能力不足による水害の発生を防ぐため、住民の生命・財産を守るうえで重要な河川を優先して整備する。	<b>32,591,201</b>	事務事業評価		河川法の点検・維持・修繕の義務化に基づく施設管理が必須となっている。	校区要望に応えた未整備河川の集中整備により1河川を完工。また、愛知県が実施主体の主要地方道整備に関連し、準用河川の改修に取り組んだ。	主要地方道との交差河川について愛知県整備に連動して整備を進めるとともに、治水・防災対策としての河川改良を計画し事業推進する。また、計画的な河川整備を実施するための基礎的データの検証に取り組む。
	40302010		26,088,050	都市建設部 土木課				
			6,503,151	河邊 功治				
	河川改良事業		<b>64,185,410</b>	極めて高い				
			57,308,880	高い				
		6,876,530	普通			改善の効果	極めて高い	
25	港湾・河川・海岸の整備	大雨等による災害を未然に防ぐため、土水路及び断面不足の水路を新設及び改良することにより、排水機能の向上を図る。	<b>8,526,428</b>	事務事業評価		地域の要望を基に現場の状況を確認し的確な対策を講じる必要がある。	地域からの要望に応え、土水路の施設整備を推進するなど排水機能の改善に努めた。	台風などによる過去の被害箇所や地域からの要望を検証し、緊急度及び必要性の高い水害防止対策を推進する。
	40302020		6,468,197	都市建設部 土木課				
			2,058,231	河邊 功治				
	水路改良事業		<b>46,964,744</b>	極めて高い				
			43,711,200	高い				
		3,253,544	普通			改善の効果	極めて高い	
26	港湾・河川・海岸の整備	洪水、高潮等による水害を防止して河川が適正に利用され、流水の正常な機能を維持し、河川環境の整備と保全がされるようにこれを総合的に管理する。	<b>5,781,948</b>	事務事業評価		樋門操作マニュアルを活用し、委託者へ周知徹底するとともに、職員へも操作研修を行い、適切な管理体制、災害時に迅速な対応ができるよう努める。	樋門操作マニュアルを活用し、適切な管理体制、災害時に迅速な対応ができるよう努めた。	樋門操作については引き続き、職員と委託者との連携を密にし、災害時に迅速な対応ができるよう努める。
	40303010		1,792,406	都市建設部 土木課				
			3,989,542	河邊 功治				
	河川管理事務		<b>7,088,833</b>	高い				
			4,324,863	高い				
		2,763,970	高い			改善の効果	高い	
27	港湾・河川・海岸の整備	市管理河川及び排水路の護岸や法面等の修繕及び堆積した土砂の浚渫又は草刈り等を行い、災害を未然に防ぐとともに、河川環境の保全を図る。	<b>23,705,134</b>	事務事業評価		危険箇所を早期に発見するため、河川パトロールを継続実施すると共に効率的な修繕のため、関係課及び地元自治会等との連携を強化する。	修繕箇所の早期発見のため、担当職員以外に雨天時に道路維持嘱託員による道路パトロールを実施した。通勤等において、危険箇所が確認された場合の報告をワークボックスで職員に依頼した。	危険箇所の早期発見のため、河川パトロールを継続実施すると共に効率的な修繕のため、関係課及び地元自治会等との連携を図る。
	40303020		16,267,812	都市建設部 維持管理課				
			7,437,322	杉原 雅彦				
	河川維持事業		<b>28,726,175</b>	高い				
			22,071,684	高い				
		6,654,491	普通			改善の効果	高い	
28	港湾・河川・海岸の整備	市管理河川及び排水路の護岸や法面等の修繕及び堆積した土砂の浚渫又は草刈り等を行い、災害を未然に防ぐとともに、河川環境の保全を図る。	<b>15,379,744</b>	事務事業評価		危険箇所の早期発見のため、河川パトロールの強化が必要である。	危険箇所の早期発見のため。雨天時及び水曜日には嘱託員による河川パトロールを実施した。	河川パトロールの強化及び危険箇所の効率的な修繕のため、関係課・自治会等との調整を図る。
	40303040		9,989,542	渥美支所 地域課				
			5,390,202	鈴木 淳一				
	河川維持事業(渥美支所)		<b>16,057,328</b>	高い				
			11,491,632	高い				
		4,565,696	普通			改善の効果	高い	

No	施策名	事務事業の目的	H25決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	平成26年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成27年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3～5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	担当部課名				
	事務事業名		H26決算額(円)	妥当性評価				
			内 直接事業費	有効性評価				
			内 人件費	効率性評価				
29	港湾・河川・海岸の整備	津波、高潮などによる被害を防止するために樋門等の操作を地元と協力して行うとともに、海岸環境の整備保全に努め海岸の適正な利用が行われるように総合的に管理する。	6,935,731	事務事業評価		樋門操作マニュアルを活用し、委託者へ周知徹底するとともに、職員へも操作研修を行い、適切な管理体制、災害時に迅速な対応ができるよう努める。また、赤羽根ロコパークの適正な維持管理を行い、海岸環境の保全に努める。	樋門操作マニュアルを活用し、適切な管理体制、災害時に迅速な対応ができるよう努めた。また、赤羽根ロコパークについては、市嘱託員とシルバー人材センターで作業範囲を調整しながら行うことでコスト削減に努めた。	樋門操作については引き続き、職員と委託者との連携を密にし、災害時に迅速な対応ができるよう努める。まもなく竣工して10年が経つ赤羽根ロコパークについては管理体制を見直し、適正かつ効率的な維持管理を目指す。
	40304010		3,666,832	都市建設部 土木課				
			3,268,899	河邊 功治				
	海岸管理事業		8,430,983	高い				
			5,089,096	高い				
			3,341,887	高い			改善の効果	高い
30	市街地の整備	福江市街地のレクリエーションの場、生活環境及び安全性等都市機能の向上を図る都市公園等の整備を行う。また、拠点の市民館を中心に、地域の活性化を図るための検討及び施設整備を行う。	8,465,246	事務事業評価		昨年度より、5ヵ年計画で福江・清田地区の都市再生整備計画を立上げ、市街地拠点の1つとしてふさわしい、多彩なにぎわいのあるまちづくりを目指しており、市民と協働で整備を進めて行く必要がある。	施設整備に向けて、福江公園の実施設計及び公園内に建築するトイレや防災備蓄倉庫の実施設計をおこなった。また、4路線ある散策路の基本設計を行った。	本年度は、福江公園整備に着手し、平成27年度末には公園の一部を供用開始、平成28年度末の完成を目指す。散策路整備についても、各路線のニーズに合わせた実施設計を行い、市民と協働で整備を進めて行く。
	40402030		4,077,282	都市建設部 街づくり推進課				
			4,387,964	柴田 高宏				
	福江地区まちづくり事業		16,990,785	高い				
			10,786,939	高い				
			6,203,846	高い			改善の効果	高い
31	市街地の整備	浦町、片浜町地内で進められている田原浦片土地区画整理事業について、市民協働によるまちづくりの理念の下、施行者の田原浦片土地区画整理組合に対し、運営指導、事業支援を行うとともに、関連道路、水路及び公園等の整備を行う。	269,139,790	事務事業評価		保留地の販売が進み、購入者等が住み始めている。そのため、公園整備を早急に行い、住みよい生活環境を提供する必要がある。	区画整理区域に接続する幹線道路である、市道大原西西畑線及び、市道丸山線が浜一線が完成した。また、区域内の道路照明灯及び、住宅系区域の防犯灯も設置を完了した。	平成27年度末に1号公園の供用開始を目指す。また、平成28年度で5ヵ年計画が完了するため、残り3箇所の公園整備を進め、土地購入者の生活環境の整備を図る。
	40403020		256,571,880	都市建設部 街づくり推進課				
			12,567,910	柴田 高宏				
	浦片地区土地区画整理関連事業		80,594,955	高い				
			75,162,090	高い				
			5,432,865	高い			改善の効果	高い
32	市街地の整備	市民協働による市街化区域の都市基盤の形成を行うにあたり、総合的かつ面的に整備する手法である土地区画整理事業を促進するため、田原市組合施行土地区画整理事業助成方針(助成方針)に基づき、現在施行中の浦片地区の健全な組合運営、計画中の地区の組合設立準備に対し支援を行う。	161,207,319	事務事業評価		平成26年度末で住宅用地6区画、企業用地3区画を販売し、住宅用地は36区画中残り1区画、企業用地は11区画中残り8区画となっている。組合の解散に向けて、企業用地の販売が課題である。	・保留地販売に向けて広告や現地案内会、イベント参加など積極的なPRを行った。 ・市が組合に支払う予定の用地費助成金を年度内に全額支払い、組合運営資金に充てることができた。	より積極的に企業誘致活動を行う必要がある。
	40403030		149,525,519	都市建設部 街づくり推進課				
			11,681,800	柴田 高宏				
	土地区画整理組合支援事業		250,060,081	高い				
			244,538,898	高い				
			5,521,183	高い			改善の効果	高い
33	地域・住環境の整備	農村の総合的な振興を図るため、農業生産基盤の整備を行う。また、これと関連をもつ農村の基礎的な生活環境の整備を総合的に実施し、活力と個性のある地域づくりを目指すため、道路、排水路、防災施設及び自然環境・生態系保全施設整備等を行う。	81,220,601	事務事業評価		地域住民にとって、かけがえのない豊かな自然を保全しながら、農業者及び農村居住者にとって住みよい居住環境への改善を図る。	大久保地区の自然環境生態系保全施設整備工事を行い、動植物の生息空間が保全・創造され、ため池の維持管理がしやすくなった。大草・高松地区、東部地区において、農業排水路整備工事を実施し、地域住民の快適な生活環境を確保した。	事業推進を図り、農業者及び農村居住者にとって住みよい居住環境へ改善をしていく。
	40501010		67,141,692	産業振興部 農政課				
			14,078,909	石川 恵史				
	農村振興総合整備事業(40501010～40501040)		108,327,698	高い				
			87,206,870	高い				
			21,120,828	普通			改善の効果	高い
34	地域・住環境の整備	田原市東部太平洋岸総合整備促進協議会の事業運営を支援し、海岸侵食対策、自然環境の保全と活用、農地の基盤整備、農村環境の改善などについて関係地域の総合的な課題解決を図る。	2,558,715	事務事業評価		・表浜自然ふれあいフェスティバルの開催支援、県への要望活動、谷ノ口総合整備促進協議会の活動支援を行っている。 ・海岸整備促進につながる効果的な手法を検討する必要がある。	・情報誌「潮騒」の特集号とし、東部太平洋岸総合整備促進協議会の取組の周知を図った。 ・表浜自然ふれあいフェスティバル開催にあわせ、表浜ほうべの森公園のPRを行った。	・東部太平洋岸地域のつながりを深め、行政と一体となった整備促進を図る。 ・海浜崖崩れエリア基本計画の見直しについて検討する。
	40502010		450,000	政策推進部 政策推進課				
			2,108,715	富田 昌義				
	東部太平洋岸総合整備促進事業		2,904,931	高い				
			450,000	普通				
			2,454,931	普通			改善の効果	普通
35	地域・住環境の整備	少子高齢化・人口減少社会に対応した居住環境の整備を図るとともに、公的宅地の供給や空き家・空き地バンク制度の活用による市内への定住を誘導し、安全で住みやすいまちづくりを進める。	39,828,427	事務事業評価		・質実住宅等住居を求める方に、空き家空き地バンク制度に登録された物件を専用ホームページ等で紹介している。 ・空き家の所有者に対し制度を知ってもらい登録空き家件数を増やし、貸し方、借り方双方に有効に活用してもらうことが必要。	専用ホームページ等の広告媒体を利用して制度周知、利用啓発を実施した。また、地区自治会の協力を得て利用可能な空き家の個別調査を実施した。	効果的な周知方法の検討を行い、本制度を有効活用してもらえるよう啓発活動をしていく。また、実施した空家調査をデータ化して物件所有者に対し直接制度の周知や登録を推進していく。
	40503010		26,053,583	都市建設部 建築課				
			13,774,844	岡田 利幸				
	居住環境整備推進事業		44,033,539	高い				
			33,309,640	普通				
			10,723,899	普通			改善の効果	普通

No	施策名	事務事業の目的	H25決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	平成26年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成27年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3～5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	担当部課名				
	事務事業名		H26決算額(円)	妥当性評価				
			内 直接事業費	有効性評価				
			内 人件費	効率性評価				
36	地域・住環境の整備	・住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な市営住宅を供給し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する。 ・特定公共賃貸住宅、若者向け住宅など良質な賃貸住宅を求め中堅所得者層に住宅を供給し、市民生活の向上を図る。 ・市営住宅の入居者の居住の安定と水準の向上を図る。	<b>116,878,113</b>	事務事業評価		昨今の経済情勢、少子高齢化社会において低所得者や母子、高齢者の住宅需要に対し住宅を供給している。 ・家賃滞納について、滞納者を含め入居者の納期限内の納付意識が低い。	督促状による通知、戸別訪問、電話、文書による催告を実施し、高額滞納者に対しては納付指導を強化して滞納額縮減に努めた。また、高額所得者への退去指導を実施した。	・督促状による通知、また滞納者への戸別訪問、電話、文書による催告を実施し滞納額縮減に努める。 ・悪質滞納者へは法的措置も視野に入れた納付指導を継続して実施していく。
	40503020		88,252,778	都市建設部 建築課				
			28,625,335	岡田 利幸				
	市営住宅管理事業		<b>135,629,917</b>	高い				
			106,700,032	普通				
		28,929,885	普通			改善の効果	高い	
37	地域・住環境の整備	・原市人にやさしい街づくり推進計画に沿い、高齢者及び障害を持つ人を含む全ての人にやさしい、バリアフリーの街づくりを推進することにより、超高齢化社会の安心・安全なまちづくりを目指す。	<b>14,194,931</b>	事務事業評価		・公共施設のバリアフリー化は現在FMの計画を検討しながら進めている。 ・市民のバリアフリーについての意識は高齢化に伴って向上していると思われるが、まだ、充分ではない。	・公共施設のバリアフリー化は赤羽根文化会館、赤羽根市民センター、赤羽根文化広場、瀝美郷土資料館の人にやさしい街づくり整備工事の施行 ・5市連携人にやさしい街づくり講座及びセミナー(豊橋市開催)への参加	・市内公共施設の人にやさしい街づくり整備工事 ・5市連携人にやさしい街づくり講座及びセミナーへの参加 ・人にやさしい街づくり推進計画改定 ・人にやさしい道整備
	40504010		10,797,469	都市建設部 建築課				
			3,397,462	岡田 利幸				
	バリアフリー化推進事業		<b>26,505,878</b>	極めて高い				
			24,238,880	普通				
		2,266,998	普通			改善の効果	高い	
38	上下水道の整備	給水装置の新設及び改良に伴う配水管の新設及び改良工事の施工に対し、材料を支給することにより水道施設の充実を図る。	<b>20,806,830</b>	事務事業評価		水道新規加入等に伴い、配水管工事を必要とする場合には、本管材料や分岐工材料を支給し、水道施設の充実を図る。	水道施設の充実を図るため水道新規加入者等が行う配水管工事に対し材料支給を実施した。	水道施設の充実を図るため支援等の拡充について検討していく。
	40601010		18,076,651	水道部 水道課				
			2,730,179	鈴木 信行				
	水道整備推進事業		<b>4,549,709</b>	高い				
			2,734,868	高い				
		1,814,841	普通			改善の効果	普通	
39	上下水道の整備	水道施設の維持、管理により安心、安全な水道水を安定的に供給する。	<b>714,462,276</b>	事務事業評価		・水道施設の保守点検管理、水質検査の実施、配水管等の漏水修繕による有収率の向上を図る。 ・施設管理等の効率化を図るとともに、漏水に対して早期発見、修繕に努める。	配水管等の漏水調査の実施及び漏水箇所等の修繕の実施。	施設管理等の一部業務委託を行うとともに、老朽管の改修・漏水調査の実施・漏水管の早期改修を実施し、有収率向上に向けた事業に引き続き取り組んでいく。
	40601020		698,652,033	水道部 水道課				
			15,810,243	鈴木 信行				
	水道施設管理事業(40601020,40601050)		<b>756,865,314</b>	極めて高い				
			738,125,257	高い				
		18,740,057	普通			改善の効果	高い	
40	上下水道の整備	市民生活、産業活動の水需要に対し、安全な水を安定的に供給するため配水管の整備を図る。	<b>58,268,492</b>	事務事業評価		宅地造成事業区域等での配水管整備を図るとともに、計画に対する連絡調整を行う。	関係機関との連携に基づく事業の実施。	新規事業等に対して関係機関との連絡調整等を引き続き図る。
	40601030		51,945,600	水道部 水道課				
			6,322,892	鈴木 信行				
	配水管敷設整備事業		<b>3,845,822</b>	高い				
			1,040	高い				
		3,844,782	普通			改善の効果	高い	
41	上下水道の整備	安心、安全な水道水を安定的に供給するため、老朽管等の更新を図る。	<b>825,143,797</b>	事務事業評価		配水管更新計画に従い老朽管の更新を図るとともに、公共下水道事業等の工事に併せて配水管の整備・更新を図る。	公共下水道事業、農業集落排水事業との同時施工により工事の効率化及びコストの削減を実施した。	引き続き工事の効率化やコストの削減を図るとともに、施設の更新・改良・統廃合等の計画をあらたに策定し、事業計画に反映させ、地区及び市全域での管路の整備を図る。
	40601040		806,292,930	水道部 水道課				
			18,850,867	鈴木 信行				
	配水管改良整備事業		<b>896,677,192</b>	高い				
			879,545,294	高い				
		17,131,898	普通			改善の効果	高い	
42	上下水道の整備	異常渇水時の飲料水確保及び地震等災害時の家庭用雑用水確保のため、緊急水源井戸の保守点検及び水質検査等施設の維持管理を行う。	<b>6,554,723</b>	事務事業評価		・非常時における飲料水等確保のため、水源の維持管理を行う。 ・渇水時等における速やかな緊急対応の実施を図る。	適正な維持管理を行うとともに、渇水時において緊急水源として活用できるように施設の整備点検等を行った。	引き続き適正な維持管理を実施していく。
	40601060		3,015,469	水道部 水道課				
			3,539,254	鈴木 信行				
	緊急水源井戸維持管理事業		<b>7,703,266</b>	高い				
			2,999,922	高い				
		4,703,344	普通			改善の効果	普通	

No	施策名	事務事業の目的	H25決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	平成26年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成27年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3～5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	担当部課名				
	事務事業名		H26決算額(円)	妥当性評価	評価責任者氏名			
			内 直接事業費	有効性評価				
			内 人件費	効率性評価				
43	上下水道の整備	水道事業の安定経営のため、事業運営に必要な費用を水道利用者から徴収する。	<b>80,148,493</b>	事務事業評価		収納率向上、事務の効率化に向けて、積極的な口座振替の推進を図る。	口座振替事務において、事務の効率化を図るため電送化を実施した。水道使用開始時(開栓訪問時等)において、口座振替の利用を積極的に推進した。	水道料金調定システムの老朽化に対処するため、機器の更新を実施する。近隣市町村との連携を視野に入れつつ、業務の外部委託についても検討する。
	40602010		33,907,832	水道部 水道課				
	水道経営事務		46,240,661	鈴木 信行				
			<b>71,230,550</b>	普通				
			30,072,619	普通				
			41,157,931	普通			改善の効果	普通
44	上下水道の整備	安定した水道水の確保のため、水道料金の一部を水源林保全のために拠出する。	<b>7,927,100</b>	事務事業評価		水源林を確保するため、森林づくり事業、間伐事業に豊川水源基金に負担金を拠出する。	負担金を拠出し、良好な水源林の確保を図った。	水源林の必要性について啓発、森林づくり、間伐事業の推進を図る。
	40602020		7,874,314	水道部 水道課				
	水源林保全流域協働事業		52,786	鈴木 信行				
			<b>8,003,207</b>	極めて高い				
			7,954,448	高い				
			48,759	普通			改善の効果	普通
45	上下水道の整備	市街地等の住環境の整備とともに公共用水域の水質改善を図るため、田原処理区の下水道施設整備区域の拡大等事業推進を図る。	<b>611,418,768</b>	事務事業評価		・田原浄化センター及び田原中継ポンプ場の改築工事を行い、高度処理化・長寿命化を図る。 ・長沢・山田地区の管路整備を行い、供用開始面積の拡充を図る。 ・舗装本復旧の未施工箇所があるため、早期の完了を図る必要がある。 ・新規加入者に対しての公共共ます設置。	・桜台地区、浦片地区の管路整備を行い、供用開始面積の拡充を図った。 ・田原浄化センターの改築工事を行った。 ・保美地区、長沢地区、山田地区の管路整備を行い、供用開始面積の拡大を図った。 ・新規加入者の申請に基づき公共共ますを設置した。	・田原浄化センター及び田原中継ポンプ場の改築・耐震工事を行い、高度処理化、長寿命化及び津波対策を行う。 ・集落排水片浜・浦・吉胡・波瀬地区の公共下水道への統合を図る。 ・長沢・山田地区の管路整備を完了し、伊良湖処理区の整備に着手する。 ・新規加入者の公共共ます設置工事を実施する。
	40603030		588,344,550	水道部 下水道課				
	汚水処理施設整備事業(40603030～40603060)		23,074,218	小久保 順一				
			<b>515,423,002</b>	極めて高い				
			493,307,600	極めて高い				
			22,115,402	極めて高い			改善の効果	極めて高い
46	上下水道の整備	市街地の雨水を排除し浸水被害の防除を図るため、雨水ポンプ場、雨水幹線、雨水貯留施設等の雨水施設の整備を行う。	<b>26,961,529</b>	事務事業評価		・東大浜排水区、東大浜第2排水区、東部排水区、安原崎排水区は整備を完了し、中部排水区における整備を推進していく。 ・施設の老朽化対策として、長寿命化計画による各ポンプ場の改築・更新を行う。 ・施設の耐津波対策を行う。 ・渥美排水区域の雨水排水整備を推進していく。	・東部排水区における神戸駅周辺の冠水対策として排水路整備を実施した。 ・施設の耐津波対策の実施設設計を行い、工事実施に向けての取り組みを行った。	施設の延命化・防災対策として、長寿命化計画、耐津波対策計画に基づき、施設の改築・更新を実施していく。
	40603080		22,256,850	水道部 下水道課				
	雨水排水施設整備事業(40603080,40603090)		4,704,679	小久保 順一				
			<b>9,998,541</b>	極めて高い				
			6,436,800	極めて高い				
			3,561,741	極めて高い			改善の効果	極めて高い
47	上下水道の整備	公衆衛生の向上と水質保全を図るため、夕陽が浜汚水処理施設の維持管理を行う。	<b>6,607,585</b>	事務事業評価		宅地分譲が計画通りに進んでおらず、下水道使用料の増収が望める状況ではない。また、施設の老朽化による機器の更新及び改良が必要である。	設備機器の計画的な維持管理を実施し、施設の機能を保持できた。また、1件の新規加入があった。	機器等の老朽化が進んできているため、計画的に修繕・工事等を行い、公共下水道への統合も検討し、維持管理経費の削減を図る。また、建築課へ夕陽が浜宅地分譲の推進を依頼する。
	40604010		5,744,129	水道部 下水道課				
	夕陽が浜汚水処理施設維持管理事業		863,456	小久保 順一				
			<b>5,286,751</b>	極めて高い				
			4,503,826	高い				
			782,925	高い			改善の効果	高い
48	上下水道の整備	・排水設備等資金の融資のあっせん及び利子補給を行うことにより、公共下水道への接続推進を図る。 ・公共下水道への接続で不用となる浄化槽を雨水貯留施設に転用する費用を補助することにより、水資源の有効活用や公共下水道の普及促進に寄与する。	<b>164,896</b>	事務事業評価		浄化槽が汚水を処理する施設であることから、洗浄しているとはいえ、そこに貯めた水を使うことに対して施主にとっては抵抗がある。また、浄化槽を転用して雨水貯留施設を設けたいと考えるほど庭面積が大きい家庭も多く、新規の申し込みが少ない。	新規供用開始対象者に制度の案内をし、利用の促進を図った。また、指定工事店にも制度について、接続時に制度の紹介をするよう依頼した。	広報、ホームページに掲載及び説明会等により、市民に制度の周知と浄化槽から転用した雨水貯留施設に対する抵抗感の払拭を図る。
	40604030		119,536	水道部 下水道課				
	雨水貯留施設等整備支援事業(公共下水)		45,360	小久保 順一				
			<b>122,785</b>	普通				
			9,218	普通				
			113,567	普通			改善の効果	普通
49	上下水道の整備	公共下水道事業の適正かつ健全な運営を行う。	<b>57,696,760</b>	事務事業評価		負担金等や使用料の賦課徴収、排水設備の確認、決算統計、消費税申告等の経営的な業務であり、限られた人員で効率的に実施する必要がある。 また、法令改正や社会情勢の変化を踏まえ、今後の下水道事業の経営方針や、汚泥の処理方針を定めていく必要がある。	将来の公営企業法の適用や、汚泥の燃料化実現のため、地方公営企業法適化支援業務、下水汚泥燃料化に係る実用化検証業務を実施した。	・地方公営企業法を適用させ、経営内容を明確化することにより、事業経営の健全性を確保し、経営基盤の強化を図る。 ・汚泥の燃料化を実現し、汚泥処理コストの削減を図る。
	40604040		41,019,080	水道部 下水道課				
	公共下水道運営事業(40604040,40603070)		16,677,680	小久保 順一				
			<b>50,747,714</b>	高い				
			34,604,382	高い				
			16,143,332	普通			改善の効果	高い

No	施策名	事務事業の目的	H25決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	平成26年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成27年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3～5年程度をイメージ)	
	事務事業コード		内 直接事業費	担当部課名					
	事務事業名		H26決算額(円)	妥当性評価					
			内 直接事業費	有効性評価					
			内 人件費	効率性評価					
50	上下水道の整備	雨水の適正な排除を行うため、雨水ポンプ場及び雨水排水路等の維持管理を行う。	<b>38,824,557</b>	事務事業評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の老朽化による機器の更新及び改良が必要である。</li> <li>機器の計画的な更新改良により、機器の延命化を図り、施設の機能を維持していく必要がある。</li> <li>雨水時に速やかな対応をする必要がある。</li> </ul>	設備機器の計画的な維持管理を実施し、施設の機能を保持できた。	施設の老朽化が進む中、計画的な整備機器の更新改良が必要である。また、設備機器の延命化を図り、施設の機能を維持し、適正な管理に努め、故障等による事故及び浸水による被害を未然に防ぐ。	
	40604060		35,009,889	水道部 下水道課	小久保 順一				
			3,814,668						極めて高い
			<b>34,896,964</b>						高い
			30,240,350						高い
			4,656,614				改善の効果	普通	
51	上下水道の整備	生活環境の向上や公共用水域の水質保全を図るため、下水道施設の適正な維持管理を行う。	<b>234,046,597</b>	事務事業評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>恒久的、又は持続的に維持管理していく上で、事業目的を達成するには、多大な経費が必要であり、合わせて施設の劣化は年々進むため、維持管理・修繕にも経費が掛かる。汚泥の燃料化を検討している。下水道接続率の低い地区について、接続の推進を図る必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>設備機器の計画的な維持管理を実施し、施設の機能を保持できた。</li> <li>包括的民間委託により、適切に管理された。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度に第2期包括的民間委託が終わるので、第3期に向けて現状の課題等を整理し、より適正な維持管理できるように努める。</li> <li>維持管理費の削減について、汚泥燃料化の検討・実現を目指す。</li> </ul>	
	40604070		227,552,505	水道部 下水道課	小久保 順一				
			6,494,092						極めて高い
			<b>250,028,321</b>						高い
			241,461,830						高い
			8,566,491				改善の効果	高い	
52	上下水道の整備	農村地域の住環境の整備とともに公共用水域の水質改善を図るため、市内農村地域の生活排水整備を計画的に行う。	<b>1,306,481,602</b>	事務事業評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>中山地区の管路工事、処理場工事を進め、早期の供用開始を目指す。</li> <li>未整備地区の整備手法・方針を決定する必要がある。</li> <li>白谷地区の処理場が老朽化しているため、機能強化事業を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>汚水処理施設整備交付金は予算どおりの割当てがあり、中山地区の整備については、予定どおり整備が行われた。</li> <li>白谷地区の処理場を機能強化を実施するにあたり、強化方法までの検討が出来なかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中山地区の管路、処理施設の整備を進め、平成28年4月から一部供用開始を目指す。さらに平成28年度に整備を完了し、平成29年4月からの地区全体の供用開始を目指す。</li> <li>白谷地区の農業集落排水施設の機能強化を図るため、平成28年度に採択申請書を作成する。</li> </ul>	
	40605030		1,278,568,173	水道部 下水道課	小久保 順一				
			27,913,429						高い
			<b>575,667,876</b>						高い
			552,669,764						高い
			22,998,112				改善の効果	普通	
53	上下水道の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>排水設備等資金の融資のあっせん及び利子補給を行うことにより、集落排水への接続推進を図る。</li> <li>集落排水への接続で不用となる浄化槽を雨水貯留施設に転用する費用を補助することにより、水資源の有効活用や集落排水の普及促進に寄与する。</li> </ul>	<b>237,607</b>	事務事業評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>浄化槽が汚水処理する施設であることから、洗浄しているとはいえ、そこに貯めた水を使うことに対して施主にとっては抵抗がある。また浄化槽を転用して雨水貯留施設にしたいと考えるほど庭面積が大きくない家庭も多く、新規の申し込みが少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元説明会で制度の周知徹底に努めた。また、指定工事店にも制度について、接続時に制度の紹介をするよう依頼した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報、ホームページに掲載及び説明会等により、市民に制度の周知と浄化槽から転用した雨水貯留施設に対する抵抗感の払拭を図る。</li> </ul>	
	40606020		4,235	水道部 下水道課	小久保 順一				
			233,372						普通
			<b>161,554</b>						普通
			41						普通
			161,513				改善の効果	普通	
54	上下水道の整備	事業経営の安定化に向け、農業集落排水の接続を推進すること等により財源の確保を図り、農業集落排水事業の適正かつ健全な管理運営を行う。	<b>28,528,733</b>	事務事業評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>分担金や使用料の賦課徴収、排水設備の確認、決算統計、消費税申告等の経常的な業務であり、限られた人員で効率的に実施する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>集落排水が供用開始された地区の市民に通知を送るなどして、接続の推進を図った。また、新規加入者に対し、分担金の一括納付や使用料の口座振替を推奨し、事務量の軽減を図った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用料を定額制から従量制に移行させ、公平かつ適正な収入を確保する。</li> <li>地方公営企業法を適用させ、経営内容を明確化することにより、事業経営の健全性を確保し、経営基盤の強化を図る。</li> </ul>	
	40606030		15,134,912	水道部 下水道課	小久保 順一				
			13,393,821						高い
			<b>49,788,040</b>						高い
			33,226,702						普通
			16,561,338				改善の効果	普通	
55	上下水道の整備	農業集落における生活環境の向上や農地及び公共用水域の水質保全を図るため、農業集落排水施設の適正な維持管理を行う。	<b>235,567,690</b>	事務事業評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>機器等の機能維持のため修繕に多大な経費が掛かる。</li> <li>汚泥処理については、地元農地還元が難しい状況下にあるため、処理のあり方等を検討する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>維持管理については専門業者に委託し、適切に管理された。</li> <li>汚泥について、公共下水道や尿・浄化槽汚泥と合わせて処理方法について検討した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部の老朽化した処理施設を公共下水道に切替えることにより、維持管理費の削減を図る。</li> <li>汚泥処理について、汚泥燃料化事業を実現する等、処理コストの削減や地元負担の軽減を図る。</li> </ul>	
	40606040		225,024,466	水道部 下水道課	小久保 順一				
			10,543,224						高い
			<b>255,417,231</b>						高い
			245,054,416						普通
			10,362,815				改善の効果	普通	
56	上下水道の整備	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、未水洗化世帯及び事業所等のし尿の収集を行い、し尿及び浄化槽汚泥の適正な処理を行うとともに施設の適正な維持管理を行う。	<b>85,449,150</b>	事務事業評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>し尿収集業務は市民生活に不可欠であるため、引続き円滑に実施していく。</li> <li>施設の老朽化及びし尿等の処理量は減少しており、処理方法や維持管理での問題がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>未水洗化世帯の減少により収集世帯等が点在しているが、収集作業の集約化に努めた。また、処理業務に支障をきたさないよう施設の機械・機器等の工事や修繕を行い、安定的な処理が行われた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共下水道等の整備が進み、収集世帯等が減少するため収集業務を更に集約化し経費節減に取り組む。また、公共下水道の汚水と合わせた共同処理を行う。</li> </ul>	
	40607010		43,087,882	水道部 下水道課	小久保 順一				
			42,361,268						高い
			<b>76,392,359</b>						高い
			34,529,633						普通
			41,862,726				改善の効果	普通	

No	施策名	事務事業の目的	H25決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	平成26年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成27年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3～5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	担当部課名				
	事務事業名		H26決算額(円)	妥当性評価				
			内 直接事業費	有効性評価				
			内 人件費	効率性評価				
57	自然環境の保全	市民と協働して地域の里山を保全するとともに、里山の保全に関する知識・技能を習得した人材の育成を図る。	<b>4,076,567</b>	事務事業評価		里山保全アドバイザースキルアップ研修会の開催。 里山保全活動団体の自立、人材の育成が必要である。	研修会の継続した開催、研修内容の充実。	「たはら里山の会」の自立に向けた支援、各地区で実施されている里山保全活動への支援。各地区におけるリーダーの人材の育成。
	40701010		137,705	都市建設部 街づくり推進課				
	里山保全推進事業		3,938,862	柴田 高宏				
			<b>5,001,095</b>	高い				
			1,710,097	高い				
		3,290,998	普通					
58	自然環境の保全	林道は、森林保全整備のために不可欠な道路であるとともに、昨今は地域住民が散策路として利用するなど地域に必要な道路となっている。しかし、山中の道路は破損等が生じやすいため、常に適正で良好な状態を維持することを目的として、整備や補修等を行う。	<b>9,648,443</b>	事務事業評価		・アスファルト舗装などの改修を施工し、洗拖被害を防止する。 ・草刈り業務を行い、利用者の利便性や安全性の確保を図る。 ・県費補助金が減額されており、事業の進捗が遅延している。	・林道衣笠線において、事業の進捗を図った。 ・再生アスファルトを使用し、経費の削減を図った。	県補助金をより多く確保できるよう調整し、事業の早期完了を目指す。
	40701020		6,207,477	産業振興部 農政課				
	林道整備事業		3,440,966	石川 恵史				
			<b>15,035,365</b>	高い				
			7,142,067	高い				
		7,893,298	高い					
59	自然環境の保全	本市の松林は、潮害防備、風害防備等多面的な機能を担っている。この松林を保全するため、松くい虫防除対策として薬剤空中散布及び伐倒駆除を実施するとともに、薬剤樹幹注入を行い松の抵抗性を高めることで保安林の再生や機能維持を図る。	<b>69,679,756</b>	事務事業評価		・松くい虫被害の拡大防止のため、迅速な防除事業を施行する。(立木駆除業務、薬剤樹幹注入業務) ・県補助金等の増額があり、単独費の負担が少なくなった。	・国の補助金を最大限に活用し、松くい虫防除事業に努めた。 ・被害木の破砕処理を経済的に実施し、コスト削減に努めた。	・松くい虫による被害の拡大を抑えられるよう、被害木を迅速に伐倒処理するように努める。 ・国の補助金を最大限に活用し、既存の事業と併せながら、計画的かつ効果的に防除事業を推進する。
	40701030		62,427,605	産業振興部 農政課				
	森林病害虫防除事業		7,252,151	石川 恵史				
			<b>71,532,468</b>	極めて高い				
			66,189,825	極めて高い				
		5,342,643	高い					
60	自然環境の保全	東三河地域の森林は、田原市のみならず豊川流域市町村の大切な財産である。この財産を流域市町全体で保全することを目的として、東三河農林水産事務所管内の森林振興にかかる諸活動(事業、調査、研修等)を行う。また、松くい虫によって枯死した地域の松林を復元するため、抵抗性松を配布する。	<b>16,410,710</b>	事務事業評価		・抵抗性松を地域に配布し、松くい虫被害などで松がなくなってしまった地区住民の手で植樹をし、森林の復元を行った。 ・抵抗性松は全国的に需要があり、必要本数の確保が難しい。	抵抗性松の植樹を地元の協力の元、小学校との連携を図り、児童の記念植樹として事業を行なった。また日本緑化センター事業の宝くじ桜配布事業(苗代は日本緑化センター負担)に応募し、桜の苗の要望のあった地区に配布し、地域住民が植樹した。	・地域の要望に応えられるよう抵抗性松の確保に努め、森林の早期復元に努める。 ・松林の植生調査をし、健全な森林環境のより効果的な保全管理方法を調査する。
	40701040		14,322,169	産業振興部 農政課				
	森林整備促進事業		2,088,541	石川 恵史				
			<b>22,271,963</b>	高い				
			16,511,119	高い				
		5,760,844	高い					
61	自然環境の保全	動植物の保全を図るため、動植物の保護、育成及び調査を行う。	<b>1,854,940</b>	事務事業評価		アカウミガメの保護団体が行う保護・調査活動の支援、ESDユネスコ世界会議開催に伴う啓発活動等を実施。	アカウミガメの保護活動を実施している市民団体の調査員に謝礼金を支出し、経年資料となる上陸・産卵頭数を把握することができた。	今後も、アカウミガメの保護活動に継続的支援を続ける。
	40702010		457,630	市民環境部 環境政策課				
	動植物保全事業		1,397,310	杉浦 清明				
			<b>1,854,274</b>	高い				
			397,938	高い				
		1,456,336	普通					
62	自然環境の保全	野生鳥獣による生活環境、農林水産業や生態系への被害を防止するため、有害鳥獣の捕獲、有害植物の駆除等を行う。	<b>5,682,150</b>	事務事業評価		・田原市猟友会に有害鳥獣捕獲業務を委託し、イノシシ等の有害鳥獣捕獲を実施。 ・イノシシ等による農作物被害等を防止するため、電気柵等の設置費用として、有害鳥獣対策費補助金(補助率2分の1、限度額10万円)を交付。	・継続的な捕獲によりイノシシ等有害鳥獣の駆除を実施した。 ・イノシシ対策協議会を開催し、イノシシ対策についての認識共有を図った。	・行政と猟友会だけでなく、自治会と地域住民が協力して有害鳥獣捕獲に取り組むことで、一層の被害防止を図る。 ・平成27年度から動植物保全事業に統合
	40702020		2,569,495	市民環境部 環境政策課				
	有害生物対策事業		3,112,655	杉浦 清明				
			<b>3,734,576</b>	極めて高い				
			2,254,750	高い				
		1,479,826	普通					
63	自然環境の保全	生活環境の保全を図るため、特定外来生物を駆除し、その生息域の拡大を防止する。	<b>12,306,904</b>	事務事業評価		・田原市アルゼンチンアリ対策協議会への補助金の交付。(補助率10分の10) ・自治会、地域住民、行政が一体となって一斉防除等を実施し、個体数の低減が図られているが、根絶には至っていない。	・協議会によるアルゼンチンアリの一斉防除等を実施し、生活環境被害の低減、生息域の拡大抑制等の効果が確認された。 ・モデル地区での実証試験結果で生息域の拡大抑制等の効果のあったトラストと従来の防除剤(ペイト剤)での防除を行った。	・現在の防除方法では、住宅への侵入被害の低減や生息域拡大の抑制が認められているが、今後は更なる防除方法の改良により、生息域の分断、縮小を目指す。 ・平成27年度から動植物保全事業に統合
	40702030		6,977,778	市民環境部 環境政策課				
	特定外来生物駆除事業		5,329,126	杉浦 清明				
			<b>17,978,693</b>	高い				
			9,364,606	高い				
		8,614,087	普通					

No	施策名	事務事業の目的	H25決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	平成26年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成27年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3～5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	担当部課名				
	事務事業名		H26決算額(円)	妥当性評価	有効性評価			
			内 直接事業費	効率性評価				
			内 人件費					
64	緑と景観の保全	市民の緑化への関心を高めるとともに、市民との協働により市内の緑化を推進し、うらおいと活力のあるガーデンシティを目指す。	<b>19,741,054</b>	事務事業評価		市民緑花まつりの開催手法の検討と各校区での緑化推進体制を強化する必要がある。	市民緑花まつり実行委員会によるイベントの運営実施。会場を田原文化会館・はなのき広場からサンテバルクへ、開催日をゴールデンウィーク中に変更。	市民緑花まつり実行委員会を、イベントの運営主体として組織強化を図る。 ・各校区における奨励花壇、沿道花壇設置数を増加させ、緑化推進を図る。
	40802010		8,376,623	都市建設部 街づくり推進課				
	緑化推進事業		11,364,431	柴田 高宏				
			<b>19,188,478</b>	高い				
			8,896,080	高い				
		10,292,398	普通					
						改善の効果	高い	
65	緑と景観の保全	緑花センターにおいて奨励花壇、沿道花壇、公共花壇に植える花苗を生産し、うらおいと活力のあるガーデンシティを目指し、花いっぱい運動を展開する。	<b>30,314,607</b>	事務事業評価		緑化推進、花いっぱい運動の推進拠点として、体制整備が必要である。 ・花壇管理者への花苗用ポット鉢、トレイ返却のさらなる徹底が必要である。	声かけにより、花壇管理者からの鉢、トレイの返却が徹底された。	緑花センターでの緑化相談員、相談窓口の設置に向けた組織体制を検討する。
	40802020		11,239,164	都市建設部 街づくり推進課				
	緑花センター運営事業		19,075,443	柴田 高宏				
			<b>29,701,263</b>	高い				
			12,772,140	高い				
		16,929,123	普通					
						改善の効果	普通	
66	緑と景観の保全	田原市の将来像である「うらおいと活力のあるガーデンシティ」にふさわしい都市機能の中核をなす運動公園の形成を目指し、市民の余暇活動、スポーツ施設の需要に対するスポーツ、レクリエーション活動の場として整備を図る。	<b>32,595,126</b>	事務事業評価		全体計画面積14.5haのうち約10haが未供用のため、早期に整備し、全面供用をする必要がある。	暫定利用計画を策定し、実施設計業務を行った。	暫定利用計画により、駐車場、多目的グラウンド、トイレ等の整備を行い、全面供用を目指す。
	40803010		28,341,510	都市建設部 街づくり推進課				
	中央公園整備事業		4,253,616	柴田 高宏				
			<b>119,406,036</b>	高い				
			114,180,490	高い				
		5,225,546	高い					
						改善の効果	高い	
67	緑と景観の保全	市民のレクリエーション活動の場の確保、生活環境の保全、都市の安全性の向上及び良好な都市景観の形成などの観点により公園・緑地の整備を図る。	<b>71,767,708</b>	事務事業評価		住宅開発事業で創出した大久保公園について、早期に遊具等の施設整備を進め、街区公園として魅力を高める必要がある。 また、田原市緑の基本計画に位置づけられた、公園緑地について、順次整備を行う必要がある。	大久保公園の広場整備、駐車場整備、公園灯の設置等を行った。	大久保公園の複合遊具、東屋等の整備を行う。 ・(仮称)弥八島海浜公園の暫定利用について検討し、暫定整備に着手する。
	40803020		70,666,032	都市建設部 街づくり推進課				
	公園緑地整備事業		1,101,676	柴田 高宏				
			<b>17,347,375</b>	高い				
			15,112,376	高い				
		2,234,999	高い					
						改善の効果	高い	
68	緑と景観の保全	太平洋岸総合整備促進事業のモデル事業として、総合計画、表浜自然ふれあいガーデン整備に関する報告書及びええZONEガーデン整備計画に位置つけた拠点の整備促進を図る。また、三河湾国定公園内の豊かな自然の中で快適な野外レクリエーション活動を行える場を提供するとともに都市と農村の交流の場として地域の活性化を図る。	<b>27,587,294</b>	事務事業評価		造成工事はほぼ完了しトイレ・シャワー棟も完成した。広場としての形が出来たことにより、地元主催の里山イベント等を開催している。今後、供用開始に向け地元の管理体制の確立及び公園PRが必要である。	イベントを年間3回程度開催することで、イベントリピーターを増やすことが出来た。	研修棟、多目的ホールなどの施設整備を進め、施設全体のさらなる活用を図る。
	40803030		23,505,794	都市建設部 街づくり推進課				
	谷ノ口公園等整備事業		4,081,500	柴田 高宏				
			<b>55,271,758</b>	高い				
			52,012,220	高い				
		3,259,538	普通					
						改善の効果	高い	
69	緑と景観の保全	滝頭公園の維持管理を委託し、民間の能力を活用することによる管理経費の削減と、利用者が安全で安心して楽しく利用できるように施設管理を行う。	<b>23,269,057</b>	事務事業評価		市民が安心・安全で楽しく利用できる公園を目指し、適正な管理を行う。	市民が安心・安全で楽しく利用できる公園を目指し、トイレの改修工事(和式を洋式化)及び管理棟に防犯カメラを設置し、利用者の利便性を図った。	市民が安心・安全で楽しく利用できる公園を目指し、適正な管理を行う。
	40804010		21,298,449	都市建設部 維持管理課				
	滝頭公園管理事業		1,970,608	杉原 雅彦				
			<b>24,224,430</b>	高い				
			22,741,960	高い				
		1,482,470	高い					
						改善の効果	高い	
70	緑と景観の保全	白谷海浜公園の維持管理を委託し、民間の能力を活用することによる管理経費の削減と、利用者が安全で安心して楽しく利用できるように施設管理を行う。	<b>22,433,811</b>	事務事業評価		市民が安心・安全で楽しく利用できる公園を目指し、適正な管理を行う。	市民が安心・安全で楽しく利用できる公園を目指し、管理棟に防犯カメラを設置し、利用者の利便性を図った。	市民が安心・安全で楽しく利用できる公園を目指し、適正な管理を行う。
	40804020		19,970,551	都市建設部 維持管理課				
	白谷海浜公園管理事業		2,463,260	杉原 雅彦				
			<b>26,295,107</b>	高い				
			23,547,741	高い				
		2,747,366	高い					
						改善の効果	高い	

No	施策名	事務事業の目的	H25決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	平成26年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成27年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3～5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	担当部課名				
	事務事業名		H26決算額(円)	妥当性評価				
			内 直接事業費	有効性評価				
			内 人件費	効率性評価				
71	緑と景観の保全	緑が浜公園及び緑が浜2号緑地の維持管理を委託し、民間の能力を活用することによる管理経費の削減と、利用者が安全で安心して楽しく利用できるように施設管理を行う。	<b>18,247,621</b>	事務事業評価		市民が安心・安全で楽しく利用できる公園を目指し、適正な管理を行う。	市民が安心・安全で楽しく利用できる公園を目指し、適正な管理を行う。	平成27年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3～5年程度をイメージ)
	40804030		16,523,339	都市建設部 維持管理課				
			1,724,282	杉原 雅彦				
			<b>24,343,933</b>	高い				
			22,680,764	高い				
		1,663,169	高い					
改善の効果		高い						
72	緑と景観の保全	中央公園(一部供用開始された施設)内の樹木管理、除草、排水施設の適正管理を図ることにより、利用者が安全で安心して利用できるように施設管理を行う。	<b>2,146,185</b>	事務事業評価		市民が安心・安全で楽しく利用できる公園を目指し、適正な管理を行う。	市民が安心・安全で楽しく利用できる公園を目指し、適正な管理を行う。	平成27年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3～5年程度をイメージ)
	40804040		1,013,085	都市建設部 維持管理課				
			1,133,100	杉原 雅彦				
			<b>1,352,311</b>	高い				
			437,752	普通				
		914,559	普通					
改善の効果		普通						
73	緑と景観の保全	公園、緑地、緑道等について、樹木の管理、除草、トイレ清掃等を行い、利用者が安全で安心して利用できる施設管理を行う。	<b>61,217,518</b>	事務事業評価		公園の維持管理業務について、最小の経費で最大の効果が得られるように、環境美化対策も含め、ボランティア団体等との協働による創意工夫、活力導入を推進する。	公園の維持管理業務について、最小の経費で最大の効果が得られるように、環境美化対策も含め、ボランティア団体等との協働による創意工夫、活力導入を推進する。	平成27年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3～5年程度をイメージ)
	40804050		37,235,392	都市建設部 維持管理課				
			23,982,126	杉原 雅彦				
			<b>62,394,187</b>	高い				
			39,387,788	高い				
		23,006,399	高い					
改善の効果		高い						
74	緑と景観の保全	愛知県から市に移管された初立池公園は、豊川用水の最終調整池(貯水量160万㎡)を含む自然豊かな公園であり、市民の余暇活動等の推進を図る施設として、安全で楽しく利用できるよう適正な管理を行う。	<b>17,756,027</b>	事務事業評価		公園は、四季の草花、渡り鳥等の観光スポットや近年の健康志向により、ジョギングやウォーキング等で市民や観光客が年間を通して訪れる憩いの場となっており、適正な維持管理が必要である。	公園の利用者や来訪者が、安心安全で快適に利用できるように老朽施設の改修を図るとともに、年間を通して花のある憩いと安らぎを提供できる公園をめざし、適正な維持管理に努める。	平成27年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3～5年程度をイメージ)
	40804060		10,917,870	渥美支所 地域課				
			6,838,157	鈴木 淳一				
			<b>31,329,517</b>	高い				
			26,500,325	高い				
		4,829,192	普通					
改善の効果		高い						
75	緑と景観の保全	臨海緑地の維持管理を委託し、民間の能力を活用することによる管理経費の削減と、利用者が安全で安心して楽しく利用できるように施設管理を行う。	<b>33,672,252</b>	事務事業評価		公害防止としての緩衝緑地の目的だけでなく、安心・安全で心にゆとりと与えられるような緑地を目指す。	公害防止としての緩衝緑地の目的だけでなく、安心・安全で心にゆとりと与えられるような緑地を目指す。	平成27年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3～5年程度をイメージ)
	40804070		31,997,235	都市建設部 維持管理課				
			1,675,017	杉原 雅彦				
			<b>35,405,907</b>	普通				
			34,000,235	普通				
		1,405,672	普通					
改善の効果		普通						
76	緑と景観の保全	公園、緑地、緑道等について、樹木の管理、除草、トイレ清掃等を行い、利用者が安全で安心して利用できる施設管理を行う。	<b>14,708,654</b>	事務事業評価		施設の老朽化にともなう細かな補修を含め、適宜適切な公園の維持管理が必要である。	公園の維持管理業務について、最小の経費で最大の効果が得られるように、環境美化対策も含め、ボランティア団体等との協働による創意工夫、活力導入を推進する。	平成27年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3～5年程度をイメージ)
	40804080		2,647,977	渥美支所 地域課				
			12,060,677	鈴木 淳一				
			<b>16,095,799</b>	高い				
			4,942,107	高い				
		11,153,692	普通					
改善の効果		高い						
77	緑と景観の保全	児童に身近で安全な遊びの場を提供し、健康の増進や豊かな情操を養うとともに、乳幼児を持つ保護者相互の交流の場づくり(孤立化防止)として、児童遊園の適正な維持管理を行う。	<b>1,473,122</b>	事務事業評価		安全第一の観点により危険度の高い遊具から優先的に修繕、撤去を実施するとともに、地域との協働による地域管理委託を継続して管理コストの抑制に努める。	経年劣化した若見児童遊園の遊具を撤去新設した。危険度の高い遊具から優先的に修繕し、遊園利用における児童の安全確保を図ることができた。	安全第一の観点により危険度の高い遊具から優先的に修繕、撤去を実施するとともに、撤去により児童遊園として必要となる新規遊具の設置を検討する。
	40804090		881,940	健康福祉部 子育て支援課				
			591,182	千賀 達郎				
			<b>6,282,955</b>	普通				
			5,695,682	普通				
		587,273	普通					
改善の効果		普通						